

1 **胃** イ

下の「月」は「田」より小さく

胃腸 胃液

9画 にく

2 **異** イ

「田」の3画目は縦線(たてせん)から書く

異国 異義

11画 た

3 **遺** イ・ユイ

「亡」は3画で書く

遺志 遺失

15画 しんにょう・しんにゅう

4 **域** イキ

8画目の横線を書きわすれないように

広域 区域

11画 つちへん

5 **宇** ウ

最後の1画はまっすぐ書いてはねる

気宇 宇宙

6画 うかんむり

6 **映** エイ

8画目は上につき出す

上映 反映

9画 ひへん

7 **延** エン

「廾」は3画で書く

順延 延着

8画 えんにょう

8 **沿** エン

4・5画目は「八」。「へ」にしない

川沿い 沿線

8画 さんずい

胃 胃腸 胃液

異 異国 異義

遺 遺志 遺失

域 広域 区域

宇 気宇 宇宙

映 上映 反映

延 順延 延着

沿 川沿い 沿線

イグすりを飲む。

胃の調子を整える薬

イジヨウな気象。

いつもとちがった

世界イサンへの登録。

世界的に重要で保護されている建築物や自然

チイキの祭りに参加する。

区切られた場所

ウチュウ飛行士にあげられる。

地球をとりまく大気圏(たいきけん)の外側

外国のエイガを見る。

連続したフィルムをスクリーンに映し出したもの

提出期限をエンチヨウする。

時間や距離をよりさらにのばすこと

エンガンでつりをする。

海に沿っている陸地

イツウに苦しむ。

胃の痛(いた)み

二つにサイはない。

ちがひ

母の性格がイデンする。

形質が親から子に伝わること

日本ゼンイキで雨が降る。

ある地域の全体

彼女はキウの広大な人だ。

気(き)がまえ

テレビのエイゾウが乱れる。

映し出された画像

体育祭がエンキになる。

行事などを、予定の日から後にのぼすこと

母校のエンカクを調べる。

うつりかわり

イチヨウの調子が悪い。

内臓(ないぞう)の胃と腸(いちょう)

子どもにユイゴンを残す。

別(わか)れる

死後のために言い残す言葉

経済学(けいざいがく)のリョウイキ。

ウ チユウ キ ウ

ゆうばえの空をながめる。

夕日(ゆふひ)が赤(あか)くなること

出発日をひのべする。

日程(にちてい)を先にのぼすこと

うみぞいの道を歩く。

海(うみ)の近く

い

Start

学習進度

16字

0 191字

16 **株** かぶ

8画目は上につき出す

株主 株式

10画 きへん

15 **割** カツ

4〜7画目の筆順に注意

割引 割合

12画 りっとう

14 **閣** カク

「門」は8画で書く。筆順に注意

組閣 天守閣

14画 もんがまえ

13 **革** カク

「世」を「世」としないように

変革 改革

9画 かくのかわ・つくりがわ

12 **拡** カク

1〜3画目の筆順に注意

拡充 拡声

8画 てへん

11 **灰** カイ

2画目ははらう

火山灰 灰土

6画 ひ

10 **我** ガ

3画目はまっすぐ書いてはねる

我が国 我流

7画 ほこづくり・ほこがまえ

9 **恩** オン

「心」の形に注意

恩義 恩師

10画 こころ

株 株主 株式

割 割引 割合

閣 組閣 天守閣

革 変革 改革

拡 拡充 拡声

灰 火山灰 灰土

我 我が国 我流

恩 恩義 恩師

かぶシキの売買でもうける。

何回かに分けること

二回のブンカツで支払う。

国の行政を担当(たんとう)とする最高機関

ナイカクの改造を行う。

これまでの制度などを変えて新しくすること

革新

悪しき習慣をカクシンする。

広げて大きくすること

拡大

写真をカクダイする。

水酸化カルシウムの水溶液(すいようえき)

石灰

セツカイ水を使った実験。

自分自身の意識や認識(にんしき)

自我

ジガをつらぬく。

情けをかけてくれた人

恩人

命のオンジンに感謝する。

株式

株式(かぶめしけ)をを表す有価証券(ようげけん)

分割

かぶ力が急激(きゅうげき)に上がる。

やむなく切り替(か)えること

内閣

以下の説明はカツアイする。

寺(てら)の建物

革新

国民(こくみん)がカクメイを起(おこ)す。

社会組織(しゃかいしゅうし)を力(ちから)で根本(こんぽん)から変(か)えること

拡大

においがカクサンする。

タバコ(たばこ)のすい(すい)がらや灰(はい)を入れる(いれ)もの

石灰

机上(けいじょう)にはいざらを置く。

物事(ものごと)に熱中(ねつちゅう)すること

自我

読書(よみかき)にムガ夢中(むがむちゅう)になる。

受けた恩(おん)に報(むか)えること

恩返

両親(りやうしん)へのオンがえし。

切り株

きりかぶにつまずく。

割り当(わ)られた後(あと)目(め)

役割

各自(各自)のやくわりを決(き)める。

総理大臣(そうりだいじん)が各大臣(だいじん)を集めて行(い)う会議(かいぎ)

閣議

カクギが開(ひら)かれる。

革(くわ)ひもなど(など)つりさげた輪(りん)

拡張

校舎(こうさ)をカクチヨウする。

規模(きぼ)を大きくすること

灰色

はいいろの色鉛筆(えんぴつ)。

自分の家(いへ)

我家

わがやに招待(しょうたい)する。

感謝(かんしゃ)の意(い)を伝えるために開(ひら)かれる会(かい)

謝恩

シャオン会(シャオンかい)を開(ひら)く。